

令和7年度 第1回裾野市環境審議会 要旨

日 時	令和7年6月5日(木) 15:00～17:05
場 所	市役所4階401会議室
出席者	委員 9人(1人欠席)
	事務局5人 環境市民部長 生活環境課長 他課員 3人
<p>1 開会 委員9人中8名の出席 裾野市環境審議会規則第5条第2項に基づき審議会の成立を確認</p> <p>2 市長挨拶</p> <p>3 諮問 新たに裾野市環境基本計画を策定するために、裾野市環境基本条例第9条第3項の規定により市長が環境審議会に諮問し、代表して竹口会長が受ける</p> <p>【別の公務のため、ここで市長退席】</p> <p>4 自己紹介 各委員の自己紹介および事務局の紹介</p> <p>5 会長挨拶</p> <p>6 議事 審議会規則第5条第1項により会長が議長となり進行する 議題 第3次裾野市環境基本計画(案)の内容確認</p> <p>◎ 第1章について 事務局職員が説明 <質疑・意見> ○2-1数値目標の状況■環境目標3の「市民1人1日当たりのごみの排出量」について ・評価はAとなっているが、全国的にTOP10に入るには目標設定が低いと感じるため、目標設定を見直していただきたい。</p> <p>◎ 第2章について 事務局職員が説明 <質疑・意見> ○2-3公害苦情■野焼きへの苦情が発生している について ・田んぼ等でわらなどを燃やすのは対象外という認識で良いか ○5-4 気候変動提案</p>	

- ・熱中症で搬送される裾野市民の資料を掲載してはいかがか
- 4-1廃棄物■フードドライブに取り組んでいる について
- ・フードドライブ以外に通年で食料の提供を受け付けているという表現にしてほしい
- 2-3公害苦情■環境対話集会を実施している について
- ・市が主催しているのであれば頻度や内容等事例を示していただきたい
- ・市が主催でないことを承知した
- 3-4外来種■特定外来生物7種が確認されている について
- ・7種の個体名が記載されているが区別がつかないので「植物」「動物」などの種別を記載していただくとわかりやすい

◎ 第3章について

事務局職員が説明

<質疑・意見>

○第1節 基本理念について 意見・質疑なし

○第2節 望ましい環境像について

資料①に案①～④を示しているが新たな提案でも使いたいフレーズでも良いので意見を伺いたい

案① 5名 で一番多い

案④ 2名

<個別意見>

・第2次計画が達成できていなければ継続で良いのではないか

・「富士山のすその」は使って欲しい

・第2次計画では「共育」という言葉を使いたかった

・④は具体的でやるべきことが見えてくる

・「調和」という言葉が良い

・裾野市において評価が下がらない「水」「緑」は大事な言葉であると感じた

・「持続可能」という言葉のある④が良い

○第3節 環境目標について

資料①に環境目標1～5案を提案したので意見を伺いたい

環境目標3 資源が循環するまち について

・古紙などは市主導でなくても循環しているので～のまちと言い切るのは難しいのではないか

・「おいくら」については怪しい事業者が入ってこないよう市が関与する必要があるのではないか

環境目標5 みんなで持続可能な社会を実現するまち について

・内容がわかりにくいと感じる。目標だけでは内容がわかりにくいと感じる

・目標5の「～を実現するまち」は全部に当てはまってしまう言い方

環境目標5 みんなで持続可能な社会を実現するまち について

・目標3と似ているが、3は資源の循環、目標5は広い意味で人口が減っても持続が可能な社会にしていくという意味合いで

・第2次計画のようにイラストを加えればわかりやすくなるのではないか

・目標1から目標5まで全ての目標を「～のまち」という表現でまとめているが、目標3や目標5などわかりにくいという意見がある

・目標5は「もの」だけでなく「こと」も含めての言葉としたいという意見がある

・(個人的に)目標3で、資源が循環するというのは「人と物が循環するまち」とする

方が具体的でもう捨てるものがないという感じだから裾野市でアピールできる一つではないかと思った

※次回は環境目標に具体的なタイトルと内容を検討することとなるため、その時点でも意見をいただきたい

7 その他

今後のスケジュールと次回の開催日について

- ・第2回審議会を8月上旬に第4章、第7章
 - ・第3回審議会は11月上旬に第5章、第6章
 - ・12月にパブリックコメントを予定
 - ・第4回審議会を2月上旬に開催予定
- ※次回日程の調整を8月上旬で確認する

8 閉会